

瀬戸大橋の開通で 四国の物流・人流拠点が形成！



瀬戸中央自動車道[瀬戸大橋](香川県)

● before

▶▶▶ ● after

- 瀬戸大橋が昭和63年に開通して以降、瀬戸大橋近傍に物流拠点施設が集積
- 香川県内の企業立地も促進され、香川県の有効求人倍率は全国トップクラス
- 自動車貨物輸送量も約2.4倍になり経済を下支え
- JR瀬戸大橋線始発駅である宇多津駅周辺では、交通結節点として開発が進み、宇多津町の人口は約1.6倍に増加

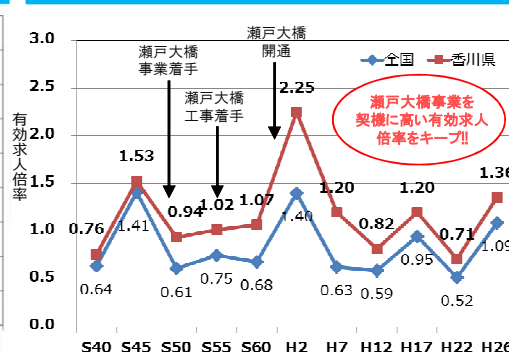
瀬戸大橋開通後の物流施設立地状況



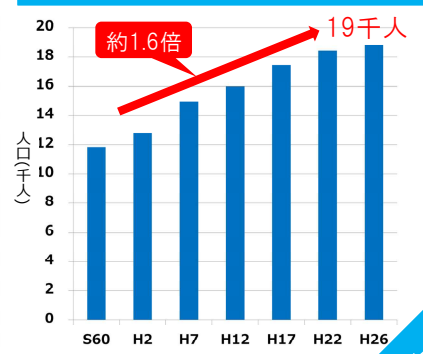
香川県と本州間の自動車貨物輸送量



香川県の有効求人倍率



宇多津町の人口の推移



ストック効果